

事業所名

ふるさとの森ひろば

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7年

2月

20日

法人 (事業所) 理念		夢に向かって 明るく仲良く 生き生きと (すべてのライフステージにおける支援を目指す)						
支援方針		ふるさとの森ひろばは、心と身体、そして周囲とのかかわり方の変化が大きい時期を迎える、小学生から高校生までを対象としています。お友だちとの遊びや地域の方々との交流を通して、人と関わることへの興味や関心から芽生える「社会性」、成功体験を積み重ねることによって生まれる「自己肯定感」、みんなと力を合わせて目標を達成する体験から育つ「協調性」を、その子らしく学べるよう計画的な支援を行います。そして、一人ひとりのお子様の特徴・特性を理解し、可能性を信じて、その特徴・特性を活かし、伸ばし、生きる力をつけるための支援を行います。お子様一人ひとりの思いを大切に、保護者一人ひとりの思いを大切に、学校や地域、関係機関等との連携を密に取りながら、お子様、保護者が将来を思い描いて活き活きとした人生を送れるようサポートします。						
営業時間		学校終了時 (長期休みは10時)	から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 心身の健康の増進・管理、基本的な生活習慣とスキルの獲得を目指します。 一人ひとりの障害特性を理解し、一人ひとりが居心地よく過ごせる環境 (構造化) を提供します。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの障害特性と発達段階を理解した上で、姿勢保持や上肢・下肢の運動や動作の向上を目指します。 活動や遊びを通して、感覚 (視覚・聴覚・触覚・嗅覚・固有覚・前庭覚等) を刺激し、十分に活用できるよう支援します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 空間や時間、数等の概念形成を図り、それを認知や行動へ繋げられるよう支援します。 認知の特性やこだわり等、一人ひとりの障害特性に配慮しながら、適切な情報処理と望ましい行動へ繋げられるよう支援します。 						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの障害特性と発達段階を理解した上で、一人ひとりに合ったコミュニケーション方法で安心して思いを伝えられるよう支援します。 活動や遊びを通して、具体的なものや体験、感情等と言葉の意味を結び付け、体系的な言語の習得や自発的な発声を促す支援を行います。 						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 活動や遊びを通して、相手との気持ちの共有や協同することの楽しさ、程よい距離感等の他者との適切な関わり方を習得できるよう支援します。 挨拶や言葉遣い、時間や順番、ルール等の生活する上で必要な社会規範を守ることの大切さを学べるよう支援します。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 家族が地域の中で安心して過ごせるよう、レスパイト支援や助言等を行います。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 高等部卒業後やその他、移行先にスムーズに移行できるように各関係機関との連携を図り、調整を行います。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 各関係機関との連携を強化し、ライフステージにおいて切れ目ない支援を行い、地域の中で安心して過ごせるように支援します。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 施設外研修への参加を増やし、様々な困りごとに対応できる知識を身に付けます。施設内では事例検討発表の場を設けて自ら考える力を伸ばします。 		
主な行事等		(法人) 保護者連絡会 ふれあい旅行 運動会 秋まつり 夏・冬のお楽しみ会 ふれあい講演会 (2回) お花見 (事業所) 保護者連絡会 セタ ハロウィンパーティ クリスマス会 初詣 節分 (豆まき) ひな祭り 社会体験 (園外活動・公共施設体験等)						